

## 進路学習へのご協力 ありがとうございました。

2学期の終わりに冬休みの宿題としてお願いしてありました3日間のお手伝いと家族からの手紙、また自分史の取り組みの取材にご協力ありがとうございました。

家族からの手紙ですが、先日ようやく開封し、またそれへのお返事をみんなで書きました。

やはり開封したときには1年4組にしては珍しい静けさ。みんな一心に手紙を読んでいた。

子どもたちからの返事は再び封筒に入れてあります。子どもたちがどんな気持ちで家族からの手紙を受け止めたか、一人一人の思いが記されていることと思います。この後子どもたちの持っている進路ファイルにどちらもとしておいてほしいと思います。

担任は家族からの手紙も、その返事も共に読んでおりませんので、ぜひご家庭の方でこれを話題にして、また生き方についてのお話をして下さい。そしてこれからの子どもたちを見守ってあげて下さい。

学校ではできないいろいろなことをご家庭で子どもたちに教えてあげて下さい。今後ともよろしく願います。

ご協力どうもありがとうございました。

## 自分史の取り組みの感想から

自分史をつくる取り組みをしましたが、その中の感想もなかなかよかったですよ。新たな発見がたくさんあったようです。その中からいくつか紹介してみましよう。

というように学級通信をつくりはじめたのですが、みんなの感想は1年4組だけにとどめておくのはもったいないということで、学年だよりに採用させていただきました。昨日の学年だよりに載っているのはみな4組の感想ですよ。味わって読んで下さい。

## では最後に

### はばたけ明日へ！

3か月間という短い間の担任でしたが、お付き合いお疲れさま。この4組には4月より副担任だったこともあって、時々怒ったよね。いったい何考えてるんだ！って。

思いやりのない言葉、思いやりのない行動、男女のいがみ合い、仕事のいい加減さ、人を差別する、同じ事を何度も言わせる、言葉づかいの悪さ、いろいろと言ってきた。

今の君たちに欠けることは、いやなことでもすること。あまりに少ない兄弟の中で、やりたいことばかりやってきたので、人のために何かすることがない。家の手伝いさえもしない。そして思いやりの心がない。

でもこれからの時代、心を見がかなければ、生きていけなくなってくる。すでに世の中かなりゆがんでいるよね。

君たちが大人になって、しっかりした社会人にならなければ、もっと世の中は大変になる。

変な子供が増えているといわれて久しい。

君たちが大人になってしっかりした親にならなければ、またもや変な子どもを再生産するだけ。

まず人の言葉に耳を傾けることだ。傷つくことをおそれては、成長はできない。でも人を傷つけていいというのではない。

成長のためには痛みが伴う。人と人とのぶつかり合いの中で人は育つ。

だけど、それぞれが自分の頭を使って考えよう。自分の殻の中に閉じこめるのではなく、相手の言葉も取り込みながら、自分の殻を大きく成長させるのだ。

では、この学級通信もこれにておしまい。言い足りないことばかりだけど、それでもこの3か月楽しかったよ。じゃ、さようなら。